



令和7年度6月補正予算（案）

6月定例会に提出する補正予算（案）についてお知らせします。

■一般会計補正予算額 1億8,256万8千円
（補正後の一般会計予算総額 217億7,056万8千円）

■財源内訳 (単位：千円)

補正額	財源内訳			
	国県支出金	市債	その他	一般財源
182,568	64,233	18,800	42,994	56,541

■主な補正事業 (単位：千円)

	事業名	補正額	頁
①	避難所生活環境改善事業	11,126	2
②	看護小規模多機能型居宅介護事業所整備補助	48,501	3
③	新型コロナワクチン接種事業	25,560	4
④	まちづくり会社支援事業	1,327	5
⑤	交通DX（オンデマンド交通）実用化事業	39,583	6
⑥	台湾新北市政府教育局とのMOU（基本合意書）締結	295	7
⑦	共生社会普及活動事業「ボッチャ」	238	8

■会計ごとの補正予算額 (単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	合計
一般会計	21,588,000	182,568	21,770,568
介護保険事業特別会計	4,816,955	770	4,817,725

担当部署：財政課 財政係
（課長）松木 憲唱
（担当者）石坂
電話 0765-23-1018 FAX 0765-23-1051
E-Mail zaisei@city.uzo.jp

【拡充】避難所生活環境改善事業

避難所における生活環境の改善を図るため、資機材の購入及び簡易倉庫の整備を実施する。

■目的

近年、豪雨災害や大規模地震の発生により、被災者が長期間わたって避難所生活を余儀なくされる事態が生じ、被災者の健康保持や安心・安全の確保等が課題となっていることから、避難所生活における衛生（トイレ）環境の改善に資する資機材等を整備し、避難所生活環境の改善を図るもの。

■概要

体育館のような大空間の指定避難所において、体が不自由な方等も使いやすいトイレ環境を確保するため、車椅子にも対応したトイレ用テントを購入し、各地区に分散して保管しておくための簡易倉庫を整備する。

■整備資機材

車椅子対応トイレ用テント（56張）
簡易倉庫（4棟）

【参考画像】



【事業費】	11,126千円
【財 源】 寄付金	10,000千円
市負担	1,126千円
【担 当】 総務課	23-1078



【新規】看護小規模多機能型居宅介護事業所整備補助

市内で看護小規模多機能型居宅介護事業所を開設する事業者に対し、施設整備費及び施設開設準備費の一部を補助する。

【目的】

高齢者の介護ニーズの多様化や在宅介護の需要拡大に対応するため、第9期介護保険事業計画に基づき、看護と介護を一体的に提供する複合型サービスである看護小規模多機能型居宅介護事業所の整備に取り組む事業者を支援する。

【概要】

富山県地域密着型介護基盤整備事業費補助金を活用して、施設整備及び施設開設に係る準備経費等の一部を整備実施事業者に補助する。

■実施日程

令和7年6月初旬 地域密着型サービス運営委員会にて事業者選定
令和7年度中 施設完成見込み

■算出根拠

地域密着型サービス等整備助成事業

看護小規模多機能型居宅介護事業所 1施設当たり上限39,600千円

介護施設等の施設開設準備経費等支援事業

宿泊定員数9人×989千円／人＝8,901千円



【事業費】 48,501千円

【財 源】 県負担 48,501千円

【担 当】 社会福祉課 23-1148



【新規】新型コロナワクチン接種事業

新型コロナウイルス感染症の重症化予防のため、高齢者等を対象にワクチン接種費用の一部を助成する。

【目的】

予防接種法に基づくB類疾病の定期予防接種である新型コロナワクチン接種に要する経済的な負担の軽減を図り、高齢者の新型コロナの発症又は重症化を防止する。

【概要】

■対象者

魚津市民で接種当日に以下のいずれかに該当する方

- ① 65歳以上の方
- ② 60～64 歳で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障害、又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する方（身体障害者手帳1級）

■実施時期

令和7年10月～令和8年1月（検討中）

■自己負担額

5,200円

※自己負担額は接種費用の1/3程度

※生活保護受給者は全額を助成

【事業費】 25,560千円

【財 源】市負担 25,560千円

【担 当】健康センター 24-3999



【拡充】 まちづくり会社支援事業

魚津観光まちづくり株式会社が取り組む創業支援活動や事業者交流会、各種セミナー等を行う活動支援拠点の整備・運営事業に対して支援を行う。

■事業概要

観光・まちづくり活動支援拠点施設の整備

- ・事業主体 魚津観光まちづくり株式会社
- ・機能 創業者・観光事業者等支援ワンストップ窓口
コワーキング・インキュベーションスペース
人材育成セミナー・事業者交流会スペース 等
- ・場所 にいかわ信用金庫魚津駅前支店3階フロア（251㎡）

■事業費

- ・賃料助成 540千円（100千円/月×9月×60%）
※残り40%はまちづくり会社負担
- ・施設整備助成 787千円（電話回線工事、Wi-Fi整備 他）



【事業費】	1, 327千円
【財 源】 市負担	1, 327千円
【担 当】 商工観光課	23-6195



【拡充】交通DX（オンデマンド交通）実用化事業

～魚津市地域公共交通リ・デザインプロジェクト～

公共交通の利便性向上と持続可能な運行体系を構築するため、AIオンデマンド交通の実証運行及び魚津市民バス全体のダイヤ等の見直しに向けた調査・検討を行う。

■実施地区

下中島、上中島、松倉、上野方及び本江地区

■運行日等（予定）

- ・期間 令和7年11月1日～令和8年3月31日
- ・曜日 月～土曜日（日祝日及び12/31～1/3運休）
- ・運行時間 9：00～16：00



■事業費

実証運行事業支援業務委託	18,828千円
実証運行業務委託	13,363千円
市民バスダイヤ等改正調査・検討委託	7,138千円
会議費等	254千円



【事業費】	39,583千円
【財 源】	
国負担	25,184千円
運賃収入	450千円
市負担	13,949千円
【担 当】	
企画政策課	23-1133
都市計画課	23-1026

【拡充】台湾新北市政府教育局とのMOU締結

教育分野における国際交流を推進するため、台湾新北市政府教育局と魚津市の間でMOU（基本合意書）を締結し、相互の小中学校で定期的に交流を行う。

※MOU（Memorandum of Understanding）

当事者間の初期理解を固め将来の関係の道筋を作ることを目的として、当事者間での合意や実務的な協力の枠組みを文書化したもの。

■事業概要

7月中旬に新北市板橋区で開催されるサマーフェスティバルに合わせて訪台し、教育分野の協力に関するMOUを締結する。

また、MOU締結や今後の交流拡大に向けたマネジメント及びアドバイザー業務を委託する。

■これまでの経過等

教育分野における台湾との交流として、昨年度までに市内4小中学校で英語の授業においてオンライン交流を実施してきた。令和6年9月に交流事業調整のため訪台した際に新北市政府教育局からMOU締結の提案を受けたことから検討及び日程調整を進め、締結の運びとなった。

■事業費

- ・締結式及びオンライン交流マネジメント等委託 110千円
- ・締結式訪台旅費 185千円

【事業費】	295千円
【財 源】 市負担	295千円
【担 当】 教育総務課	23-1043



【拡充】共生社会普及活動事業「ボッチャ」

共生社会の啓発活動の一環として、社団法人日本ユニバーサルボッチャ連盟等と連携したボッチャの普及推進に取り組む。

■事業概要

年齢や障がいの有無などに関わらず、誰でも楽しく参加できるユニバーサルスポーツ「ボッチャ」の普及推進を図るため、第5回ミラたんカップボッチャ大会の拡充と合わせ、市内高齢者施設でボッチャ体験会を開催する。

■実施日程

11月23日(日) 会場：ありそドーム

第5回ミラたんカップボッチャ大会

※社団法人日本ユニバーサルボッチャ連盟と共同開催

11月24日(月・祝) 会場：市内高齢者施設（未定）

高齢者施設でのボッチャ体験会

※社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団の高齢者施設訪問プログラム「ゆうゆうビジット」による

【事業費】 238千円

【財 源】 繰入金 238千円

【担 当】 生涯学習・スポーツ課 23-1046